



優 秀 賞

「お客様が喜ぶ、得をする、を考えたら
いつの間にかこうなりました」

クレープハウス 星野屋

主な商品・サービス 果実販売、クレープ・ソフトクリーム・パフェ・軽食の製造販売

住 所	小千谷市城内1-5-20
電 話	0258-82-4355
営業時間	9:00~20:00
休 み	なし
駐 車 場	20台
H P	http://www12.plala.or.jp/hoshinoya/



豊富な品揃えと、新鮮なフルーツをふんだんに使ったスイーツが自慢のクレープハウス。果物屋を併設しているため、いつでも旬のフルーツを味わえる。明治38年に果物屋として創業、平成16年の中越地震で被災したが、住民や従業員の支援や要望で営業再開。その際、かねてからの夢だったクレープ屋を始め現在に至る。



「お客様と楽しく笑顔になれるようなかわいいお店にしたかった」と社長の星野さん。店内は孫に連れられたおじいちゃんや高校生、カップルなど年齢を問わない人々と賑わう。



新鮮豊富なメニューで、連日学生や家族連れで賑わう



クレープ120種、ソフトクリーム60種、パフェ30種ととにかくメニューが豊富
鯛焼き、たこ焼きなど軽食も多数取り揃えている



果物屋併設の店内。ここに並ぶ果物がパフェなどに使用されるため、新鮮さはひときわ



女子高生客の意見を取り入れ作られた、大人気の「わいわいびっくりパフェ」



地域イベントや東日本大震災等の被災者へも支援



「ファイト! 小千谷!」の焼き印を押した鯛焼き。



東日本大震災では避難者へ支援。中越沖地震、能登半島沖地震では現地へ赴き鯛焼きなどを配布した。

平成16年の中越地震で店舗は被災したが、店舗にあった材料を集め、鯛焼きを配布。店舗再開後も助け合いの気持ちから安値で販売した。また、中越地震で多くの人に助けってもらったことを忘れず、感謝・恩返し気持ちから地域行事や、被災地・被災者支援に従業員一丸となり支援に取り組んでいる。

定評のある接客



「助け合って思いやり合って頑張れば幸せになれる」と考える星野さん。女性だけのお店であり、そういった社長の思いが伝わる従業員の接客には定評がある。